



(題字: 小林子鶴先生書)



橋本県知事に 大洗水族館建替えを要望

町の観光振興に大きく貢献している大洗水族館。この施設の建替えを計画するため、大洗町長ら一行が県庁を訪問し、橋本県知事に要望書を手渡しました。

大洗水族館は、昭和45年にオープン以来、「人と海とのふれあい」をテーマに大洗の海のシンボル施設として、県内外の多くの方々に親しまれてきました。しかし、老朽化が進み、また展示面でも年間を通して多くの集客力を期待していく状況があります。



▲知事に要望する竹内町長

人生の終えんの場 大洗町営斎場が竣工 7月から供用開始



▲完成した斎場全景

この施設が、長く社会に貢献されました故人とのお別れの場として、利用される方々には十分満足していただけるものと思います。

今後、斎場進入道路の拡幅と周辺の環境整備が行われ、人生の終えんの場にふさわしい公園墓地に整備される事になっています。

こうした状況を踏まえて新しい水族館の建設にご陳情。陳情団は竹内町長・小松崎議長・田中副議長・樺木観光協会副会長・小松崎商工会長・石井旅館組合長・水谷観光旅館組合長・前島民宿組合長と町職員一行の14名が橋本知事をはじめ、人見副知事、富山生活環境部長に陳情しました。

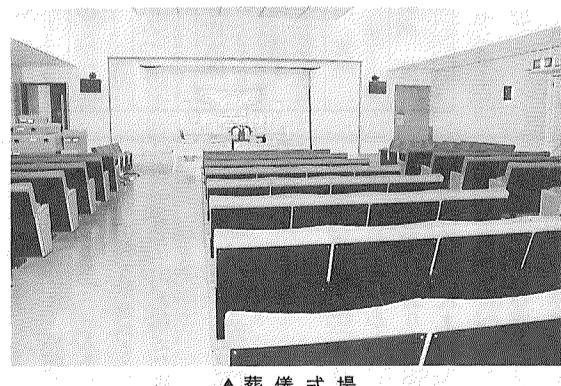
斎場式場等使用料金表

| 区分 | 単位 | 使用料 | 超過使用料(1時間) |
|-------|--------|---------|------------|
| 式 場 | 2 時 間 | 30,000円 | 5,000円 |
| 待 合 室 | 2 時 間 | 4,000円 | 1,000円 |
| 靈 安 室 | 24時間以内 | 3,000円 | — |
| ホ ー ル | | 無 料 | |

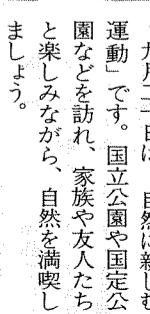
☆本町以外の者が利用する場合は、別途使用料金となります。



▲ホー ル



▲葬儀式場



歳時記

海

雲海は、夏に限らない自然現象ですが、夏の季語です。夏は登山をする人が増え、雲海を見る機会が多いからだといわれています。苦労して山に登りそこから見る雲海は、登った人だけが味わえる「ごちそう」といえます。若い人たちに、雲海を見たことがありますかと聞いてみました。「飛行機の中から見ました」「ハワイに行く機中でひと眠りして目が覚めたら、雲海が朝日に染まって……」近ごろの若い人々は、登山よりも移動中の飛行機の窓から雲海を見ることが多いのでしょうか。

雲海とは、高い山の上などから眼下にある雲が、まるで大海原のように見える現象です。層積雲や層雲を斜めに見下ろすので、雲の頂が重なり合い、雲で覆われているように見えます。ところで、日本で「雲海の名所」といわれる山があるか、登山の愛好家やグループに聞いてみました。すると、富士山や北穂高岳、立山など、多くの山の名前が挙がりました。全国各地にたくさんあるようです。しかし、このほかにも大事なことがあります。それは天候とタイミング、それにそのときの雰囲気だそうです。こうした要素が、雲海を見ている人の感情と絡み合い、感激の度合いが増すのです。

さあ、あなたも雲海を見に行きませんか。七月二十一日九月三十日は、「自然に親しむ運動」です。国立公園や国定公園などを訪れ、家族や友人たちと楽しみながら、自然を満喫しましょう。

おおあらい



熱心に説明を聞く親子

ハマグリ漁に出漁した漁船が大洗港に入港すると朝の魚市場は、確かに活気。岸壁に横付けされた、漁船から漁協婦人部のみなさんの共同作業により、次々と水揚げされたハマグリは、手作業で大・中・小に選別され「セリ」にかけられます。漁業者のみなさんは、安定した

